

## 東京大学との連携による市民セミナー（「気候変動と社会」）の開催について

東京大学大学院新領域創成科学研究科サステナビリティ学と当機構との共催による市民向けセミナー「気候変動、エネルギー、そして持続可能な社会」をカレッジプラザで開催しました。セミナーでは松橋隆治教授による「グリーンイノベーションと低炭素社会について」（5月9日、21名参加）、島田荘平元准教授による「非未来型天然ガスとは何か？—開発の現状と課題—」（6月13日、25名参加）、そして、早稲田卓爾准教授による「温暖化と海洋」（6月27日、19名参加）の三つの講義を通じて、気候変動対策に向けたエネルギーに関連最先端学術研究の現在を学修しました。